＜速報＞
令和5年度当初予算（案）概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
「直実・蓮生物語」マンガ制作事業

1 事業概要

【目的】
本市を代表する偉人の一人に、熊谷次郎直実・法力房蓮生法師があげられます。その直実・蓮生の一生には、たくさんの伝説やエピソードがちりばめられていますが、それらのお話をマンガ形式でわかりやすく伝えることで、郷土愛を育み、郷土熊谷の誇りを醸成することを目的とします。

【内容】
直実・蓮生の一生のうちに伝わる様々な伝説のうち、１２のエピソードを取り上げる予定です。また、エピソードごとに詳しい解説とその由来の地の紹介等も記載し、熊谷だけではなく全国に広がる直実・蓮生の伝説を紹介します。

【影響】
歴史上の人物をマンガ形式で編集・刊行することにより、小学生から大人までがわかりやすく、そしてより身近に郷土の偉人を感じることができます。

【効果】
これまでは武士・直実の事績が『平家物語』等を通して広く市民に理解されていましたが、後半生の僧侶・蓮生の時のエピソードも広く取り上げ、郷土の偉人である直実・蓮生の一生を通して、人の生き方や考え方、さらには「郷土熊谷にこんな偉人がいたんだ」という新たな発見をすることができると思います。

2 特徴やPRポイント

【特徴】
昨年度、埼玉県で荻野吟子に関するマンガ形式のブックレットを制作しましたが、それに続く郷土の偉人を紹介するブックレットになります。

【ＰＲポイント】
市内小中学生の全員に配布し、子どものころから郷土の偉人への理解を深めます。また、有償頒布も行い、広く一般市民の郷土愛を育む機会を設けます。

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　教育委員会熊谷図書館　　担当　大井教寛
連絡先　熊谷市立熊谷図書館　　内線　048-525-9463

＜速報＞
令和5年度当初予算（案）概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
校外方式水泳授業導入事業

1 事業概要

【目的】
○専門家の指導による児童の体力を伸ばすための水泳授業時間を確保します。併せて天候に左右されない計画的な学校運営と施設の老朽化に対応した効率的な施設管理を進めます。

【内容】
○令和３年度から実施している熊谷東小学校と成田小学校（令和５年度から成田星宮小学校）、令和４年度から実施している三尻小学校、籠原小学校に加えて、令和５年度から佐谷田小学校、大麻生小学校、玉井小学校、新堀小学校について、水泳授業の校外方式を導入します。
○市内の水浴施設を利用し、約1時間の授業を１校あたり24回（1学年4回×6学年）を予定しています。
○インストラクターによる泳力別の指導を実施します。

【効果】
○インストラクターによる的確な技術指導を受けることによって泳力の向上が期待できます。
○屋内施設であることから、季節や天候に左右されず、計画的に授業を進めることができます。
○教職員は、評価に専念できるため、児童の達成状況を的確に把握することができるとともに、教職員の負担軽減に繋がります。
　また、教職員は、児童の健康観察や見学者への対応を行うとともに、必要に応じてプールに入り、支援が必要な児童に対して個別指導を実施します。

2 特徴やPRポイント

○泳力別のグループに分かれて指導します。
【Ⅰ】水泳・水遊びが苦手な（もぐれない・浮けない・泳げない）児童のグループ
【Ⅱ】学年の目標を達成することを目指す児童のグループ
【Ⅲ】学年の目標は達成していて、より高い目標に向かう児童のグループ
○インストラクターを効果的に配置します。
【Ⅰ】個別の指導が必要なため、インストラクターを児童約１０人に１人配置します。
【Ⅱ】【Ⅲ】児童２０～３０人に１人のインストラクターを配置します。

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　無　）

担当者　教育委員会　学校教育課　担当　大嶋一寿
連絡先　℡048-524-1111　内線　386

＜速報＞
令和5年度当初予算(案)概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
市立小中学校通学支援事業

1 事業概要

【目的】
○スクールバスは、成田小学校と星宮小学校の統合により成田星宮小学校が開校することに伴い、通学場所（学校）や通学距離が変更になる児童の負担軽減のために運行するものです。

【内容】
○利用対象者
　原則、星宮地域（池上、下川上）に居住し、令和５年４月以降星宮小学校に通学予定だった児童。また、入学式等の学校行事における保護者の利用も予定しています。
○利用者負担
　無料
○乗降場所、運行ルート、時刻表
　乗降場所：星宮小学校、星宮公民館、下川上公園、古宮神社
　運行ルート及び時刻表：毎月の運行内容は、運行計画書により保護者にお知らせします。
○使用する車両（運転手含む）
　①　マイクロバス：２３人乗り（補助席除く）
　②　中型バス：１５人乗り
※中型バスについては、登下校の合間の時間帯に星宮地域循環バスとして運行します。【担当:企画課】

2 特徴やPRポイント

○乗車時と降車時に、ＩＣカードをカードリーダーにタッチすることで、乗降確認を行います。
○運行計画書（バス出発時刻、下校時の各乗降場所到着時刻等）は学校連絡アプリ（tetoru）により、前の月に配布します。

3 その他

○交通指導員や見守りボランティアに御協力をいただくとともに、バスの運行に関して地域に情報提供し、御理解と見守りを依頼します。

※ 資料の有無（　有　・　無　）

担当者　教育委員会　学校教育課　担当　柳澤訓賀
連絡先　℡048-524-1111　内線　385

＜速報＞
令和5年度当初予算(案)概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
小学校・中学校校舎大規模改造事業

1 事業概要

【目的】
児童・生徒の教育環境の向上を図ることを目的とし、校舎の老朽化対策を行います。

【内容】
校舎の老朽化対策として、外壁改修、屋上防水等の工事を校舎の経年数や劣化度等を勘案し、毎年度計画的に実施します。
令和５年度は、大幡小学校、奈良中学校の２校について、当初予算に計上して実施します。

・小学校（１校）・・・大幡小学校
・中学校（１校）・・・奈良中学校

【経緯・経過】
学校施設については、校舎や屋内運動場の耐震化工事が完了しましたので、経年劣化した校舎の老朽化対策に取り組んでいます。

【影響・効果】
施設の老朽化対策を図ることで、児童・生徒が安全で快適な学校生活を送ることができます。

2 特徴やPRポイント

校舎の改修により、学校施設の安全性・快適性が高まり、教育環境も向上します。

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当者　教育委員会教育総務課　　担当　秋山・角張
連絡先　℡048-524-1111　　内線　517

＜速報＞
令和5年度当初予算（案）概要
令和5年2月14日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
熊谷文化会館設備改修事業

1 事業概要

【目的】
舞台音響設備改修を行い、利用者にとって安心安全で快適なホール環境を整えます。

【内容】
老朽化が深刻な文化会館ホール舞台音響設備（音響調整卓機器及びスピーカー機器）の改修を行います。現場での設置工事は、令和６年２月１日から３月３１日までを予定しており、文化会館ホール及び練習室は、同期間中は利用休止となります。
ホール使用申請は利用の１年前から受け付けているため、利用休止に関しては令和４年１２月から市報及びホームページ等でお知らせしています。

2 特徴やPRポイント

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　無　）

担当課　文化会館　　担当　森田・野部
連絡先　048-525-4553　　内線